

授業コード： we252019

授業科目名： ソーシャルワークの理論と方法ⅠⅤ

履修者数： 22 名

担当教員名： 志水 田鶴子

回答者数： 15 名

学部：	医療福祉	0	現代社会	15	経営法／総合政策	0	工／科学技術	0
	無回答	7						
学科専攻：	理学療法	0	作業療法	0	言語聴覚	0	視覚機能	0
	看護	0	保健福祉	0	現代社会	15	経営法／総合政策	0
	知能情報	0	建築環境	0	臨床工学	0	無回答	7
学年：	1年	0	2年	0	3年	15	4年	0
							無回答	7

設問文 5.そうである 4.まあそうである 3.どちらともいえない 2.あまりそうとはいえない 1.そうとはいえない	5	4	3	2	1	科目 平均	大学 平均
--	---	---	---	---	---	----------	----------

A：授業への取り組みについて

問1.	授業の欠席回数は何回でしたか 5. 欠席なし 4. 全体の1～15% 3. 全体の16～30% 2. 全体の31～49% 1. 全体の50%以上	4	9	2	0	0	4.13	4.35
問2.	授業の他に学習活動（予習・復習・課題・レポートなど）をしましたか	10	4	1	0	0	4.60	4.36
問3.	授業を受講する前にシラバスを確認しましたか	10	3	1	0	1	4.40	4.40
問4.	授業内容でわからないことを先生に質問しましたか	8	2	3	0	2	3.93	4.02

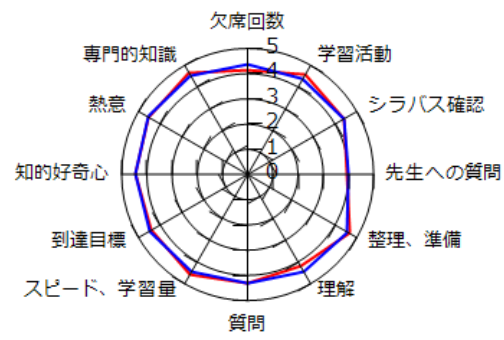
B：授業内容・方法・成果について

問5.	授業方法について、使われた方法すべてにマークしてください（複数選択可）							
	対面	14	遠隔(meet)	0	遠隔(音声ファイル)	0	遠隔(動画ファイル)	0
	遠隔(チャット)	0	遠隔(課題)	0	遠隔(テスト)	1	無回答	1
問6.	授業は系統的に整理、準備されていますか	10	5	0	0	0	4.67	4.57
問7.	授業内容は理解しやすかったですか	8	3	3	1	0	4.20	4.44
問8.	授業は質問しやすい環境でしたか	10	3	0	1	1	4.33	4.31
問9.	授業のスピードおよび学習量は適切だったでしょうか	10	4	1	0	0	4.60	4.46
問10.	シラバスまたは授業初めに掲示された到達目標は達成されましたか	9	3	3	0	0	4.40	4.46
問11.	授業内容は興味深く、知的好奇心を触発されましたか	9	4	2	0	0	4.47	4.47
C：授業の全般的印象								
問12.	教員の熱意を感じましたか	11	1	3	0	0	4.53	4.57
問13.	この授業で専門的な知識や技術、または豊かな教養が身につきましたか	11	3	1	0	0	4.67	4.51
問14.	総合的に判断すると満足できる授業でしたか	9	3	3	0	0	4.40	4.51

学生へのメッセージ

専門科目であるために、下位学年で専門科目の理解がどのように蓄積されているのかが把握できにくかったために、できるだけ復習の意味も込めて用語やソーシャルワークの視点の説明などを行ってきたつもりです。特に後期は実習があるので、説明の時のエピソードを思い出してもらえたらと思いながら進めてきました。もっと質問ができる環境になるように配慮できたらと反省しています。口頭で質問しづらくても、リアクションペーパーを活用し双方向性のやり取りができたらと思いましたが、なかなか活発な活用には至りませんでした。来年も皆さんは専門的な学びが継続すると思いますので、ぜひ意欲的に取り組んでください。皆さんの成長を楽しみにしています。

レーダーチャート



総合評価

